

<新潟市が目指す家庭学習>

主体的に学び続ける力を育てる家庭学習

(にいがた学びのコンパス基本方針Ⅰ「生涯を通じて学び、夢や希望に向かって挑戦し続ける力を身につける」より)

主体的に学び続ける力とは

- 自分に合った学び方を見つける力
- 自分で課題を見つける力
- 適切な内容を選び、
計画を立ててやり抜く力

授業だけでなく、家庭学習も、確かな学力の育成にとって大切

小学校学習指導要領 総則 解説

第3章 教育課程の編成及び実施

第1節 小学校教育の基本と教育課程の役割

2 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開

(1) 確かな学力

・ ・ （前略） ・ ・ 学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童の学習習慣が確立するよう配慮すること。

・ ・ （前略） ・ ・ 加えて本項では、「家庭との連携を図りながら、児童の学習習慣が確立するよう配慮すること」の重要性を示している。小学校教育の早い段階で学習習慣を確立することは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な課題であることから、家庭との連携を図りながら、宿題や予習・復習など家庭での学習課題を適切に課したり、発達の段階に応じた学習計画の立て方や学び方を促したりするなど家庭学習も視野に入れた指導を行う必要がある。

授業だけでなく、家庭学習も、確かな学力の育成にとって大切

中学校学習指導要領 総則 解説

第3章 教育課程の編成及び実施

第1節 中学校教育の基本と教育課程の役割

2 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開

(1) 確かな学力

・ ・ （前略） ・ ・ 学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること。

・ ・ （前略） ・ ・ 加えて本項では、「家庭との連携を図りながら、児童の学習習慣が確立するよう配慮すること」の重要性を示している。小・中学校を通して学習習慣を確立することは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な課題であることから、家庭との連携を図りながら、宿題や予習・復習など家庭での学習課題を適切に課したり、発達の段階に応じた学習計画の立て方や学び方を促したりするなど家庭学習も視野に入れた指導を行う必要がある。

<新潟市が目指す家庭学習>

家庭学習の「すがた」トライアングル

【子ども】自ら取り組む

- ☆計画を立てる。
- ☆実行する。
- ☆振り返って次につなげる。

【先生】導く・後押しする

- ☆家庭学習への意欲を高める。
- ☆教育課程や教育活動に位置付ける。
- ☆家庭学習の方法を指導する。

連携
情報共有
相談

【家庭】伴走する・応援する

- ☆学習しやすい環境を作る。
- ☆学校での様子に興味をもつ。
- ☆将来の夢や職業についての話をする。

<家庭学習の価値を伝える>

- ・先生が語る（学級・学年・全校）。
- ・「じぶんまなびガイド」等を読ませて、感想を伝えあわせたりする場を設定する。

<家庭学習への意欲を高めたり、質を高めたりする働きかけを行う>

【良い取組を共有する】

- ・掲示スペースを設けたり、便り（学級、学年、学校）で、取組を共有したりする。
- ・家庭学習の進め方や時間の使い方などを、仲間や異学年に伝える場を設定する。
- ・学級などで、取組状況を紹介しあう場を設定する。教師が取り上げる。

【励ます・支える】

- ・個別に誉めたり、励ましたりする（口頭・スタンプ・文字等）。
- ・相談にのったり、助言したりする。
- ・保護者と情報共有や連携をする。

<家庭学習の内容や方法を指導する①>

【予習】

◎教科書を読む、調べる、ノートに書く。

- ・ 次の時間に学習するページを読む。
- ・ 分からない言葉(単語)の意味を調べる。
- ・ 読んで分からなかったり、疑問に思ったところをノートに書いたりする。
- ・ 教科書を読んで分からないところに線を引く、付箋を貼っておく。
(貼った付箋は授業で分かったら取る)

【復習】

◎考え方や解き方のコツを振り返る。

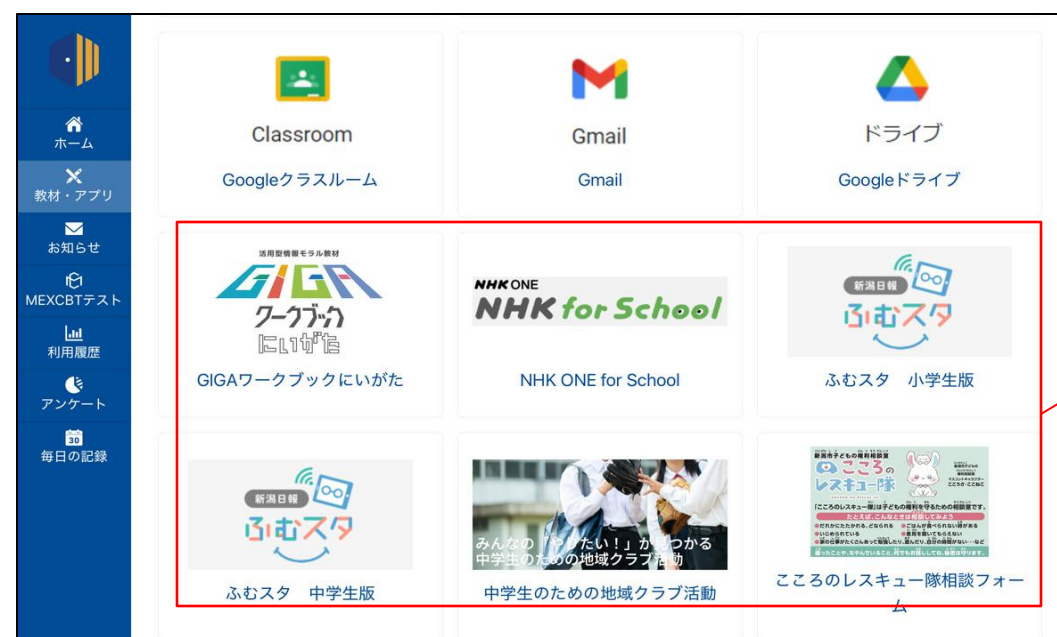
- ・ 授業で学習したことを自分の言葉（音声や文字）で説明する。
(「なぜ」そうなるか、「そもそも」それはどういうものなのか再現する。)
- ・ 授業で気づいたことや発見したことを書いて表現する。

<家庭学習の内容や方法を指導する②>

【学びを定着・発展させる課題】

- ・教科書を読み直す。
- ・問題を解き直す。
- ・デジタルドリルなどで似た問題を解く。
- ・授業ノートやロイロノートの資料をまとめる。
- ・学んだことを自分で音声や画像、動画にまとめる。
- ・学習内容に関する動画を見る。
- ・学習内容に関する発展的な学びを見つけて、

動画やプレゼンにまとめる。



L-gateにあるNHK ONE for schoolなどの活用を促し、興味関心を高めたり、広げたりする働きかけも有効

<家庭学習の内容や方法を指導する③>

【授業のつながりで思考を促す課題（例）】

国語：登場人物の心情の変化をグラフで表す。

筆者に質問を3つ考える。（授業で、友達が筆者になったつもりで答える。）

算数：類題を作る。（授業で友達に出題する）

社会：授業で扱った資料などを用いて、学んだことを家族に説明する。

図工：作品作りについて構想を立てる。

：

★すべての教科

- ・授業で話し合った内容について、自分の言葉でもう一度整理する。
- ・学んだことを生活に生かせるか考え、自分の意見をまとめる。
- ・学んだ技法を生かして練習したり、言語化したりする。

子どもたちへの指導・支援（例）－導く・後押しをする－

<家庭学習を習慣づける機会の設定>

①「見通し」

帰りの会等で、生活ノートや計画書（スプレッドシートや紙）に記入する。

(例)

| | 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|------|----------------------|--|--|--|-----------------------------|---|---|
| 予定 | サッカーの試合 | | サッカーの練習 方程式小テスト | | サッカーの練習 音読テスト | | 友達と映画 |
| 家庭学習 | 寝る前に古文を3 回音読（15分） | 19時半から1時間 ・方程式のドリル ・デジタル教科書 で新出単語と本文 を予習 ・光の屈折動画を 見る | サッカーから帰っ てすぐ15分 ・三単現の英文を 5つ書く | 19時から1時間半 ・歴史の年表を ノートに整理 ・竹取物語を3回 音読 ・理科の実験をロ イロノートにまと める | サッカーから帰っ てすぐ15分 ・漢字練習 | 19時から2時間 ・方程式、竹取物 語、光の屈折、平 安時代のドリル | 映画に行くまでに ・好きなサッカー 選手について英語 で紹介文を作って 動画に撮る |

モデリング期は教師がしっかりと方法を示し、一緒に取り組む。家庭学習のイメージができてきたら、徐々に主導権を移行していく。

※ 「週に何日、どれくらいの時間」の目安を示しながらも、自己決定をさせて、習慣化させていく。

②「実行」

③「振り返り」

気づいたこと、考えたこと、明日がんばりたいこと等を記入する。

子どもたちへの指導・支援（例）－導く・後押しをする－

<家庭学習の様子を見える化する>

| 5年1組 2番 | | 一週間の目標 | | | | | | |
|---|--------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 名前 | 花野古町 | | | | | | 休み | 休み |
| 自由 (かだい書き方)きのうのふりかえりや、自分のぼしたいことを考えて課題(かだい)を書く。 | テストがあるとか、行季を書き込めるものを設定する | | | | | | | |
| | 日にち | 11/10(Mon) | 11/11(Tue) | 11/12(Wed) | 11/13(Thu) | 11/14(Fri) | 11/15(Sat) | 11/16(Sun) |
| | I: 課題 | | | | | | | |
| | 字数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | II: 行ったもの | | | | | | | |
| | 集中度 メーター | | | | | | | |
| | III: まとめ | | | | | | | |
| | 字数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 学習時間 | | | | | | | |
| | 取り組んだ教科 | | | | | | | |



スプレッドシートと実際に使っている様子をここから見るができます。
[\(R7年度大野小学校実践\)](#)



[スプレッドシート](#)
 ダウンロード
 カスタマイズを。

<学習環境を整える>

【生活習慣を整える】

- ・就寝と起床時間等のリズムを大切にする。
- ・朝食をとる。

【場所や時間を整える】

- ・学習しやすい場所や時間を子どもが自分で決めることができるよう相談する。
- ・環境を整え見守る。寄り添う。

【メディアとの付き合い方を確認する】

- ・テレビゲームやスマートフォンの使用、SNSや動画視聴する時間を決める。

<学校での様子に興味を持つ>

- ・子どもの学習の取組状況を、見たり話題にしたりする機会を持つ。
- ・取組を認めて、声掛けする。

<将来の夢や目標、職業等について話題にする>

- ・一緒に考えたり、自分の子どもについて話したりする。

家庭が伴走・応援する —寄り添う・認める・励ます—

学校は、様々な方法で、お願いや情報提供をする

☆笹団子郎さんを支える 保護者の声かけ例

| | 予定 | 家庭学習 |
|-----|--------------------|--------------------|
| 月曜日 | | 19時半から1時間 |
| 火曜日 | サッカーの練習 方程式小テスト | サッカーから帰っ てすぐ15分 |
| 水曜日 | | 19時半から1時間 半 |
| 木曜日 | サッカーの練習 音読テスト | サッカーから帰っ てすぐ15分 |
| 金曜日 | | 19時から2時間 |
| 土曜日 | 友達と映画 | 映画に行くまでに |
| 日曜日 | サッカーの試合 | 寝る前15分 |

月・水



今日はサッカーがないからじっくり取り組めるね。明日テストがある教科から先にする？お母さんも隣で30分だけ仕事の資料を読むから、一緒に集中しよう。

寄り添う

火・木

練習で遅くなったから15分だけ勉強しようか。自分で計画を考えていてえらいね。

寄り添う



金



今週の自分で決めた内容がここまで全部終わっているね。このやり抜く力は一生の宝物になるよ。サッカー選手の夢にも近づくね！

認める

土

午後の映画を100%楽しむために午前中に終わらせようね。

励ます



日

1週間自分の計画通りに取り組めたね！来週もがんばろう！

励ます



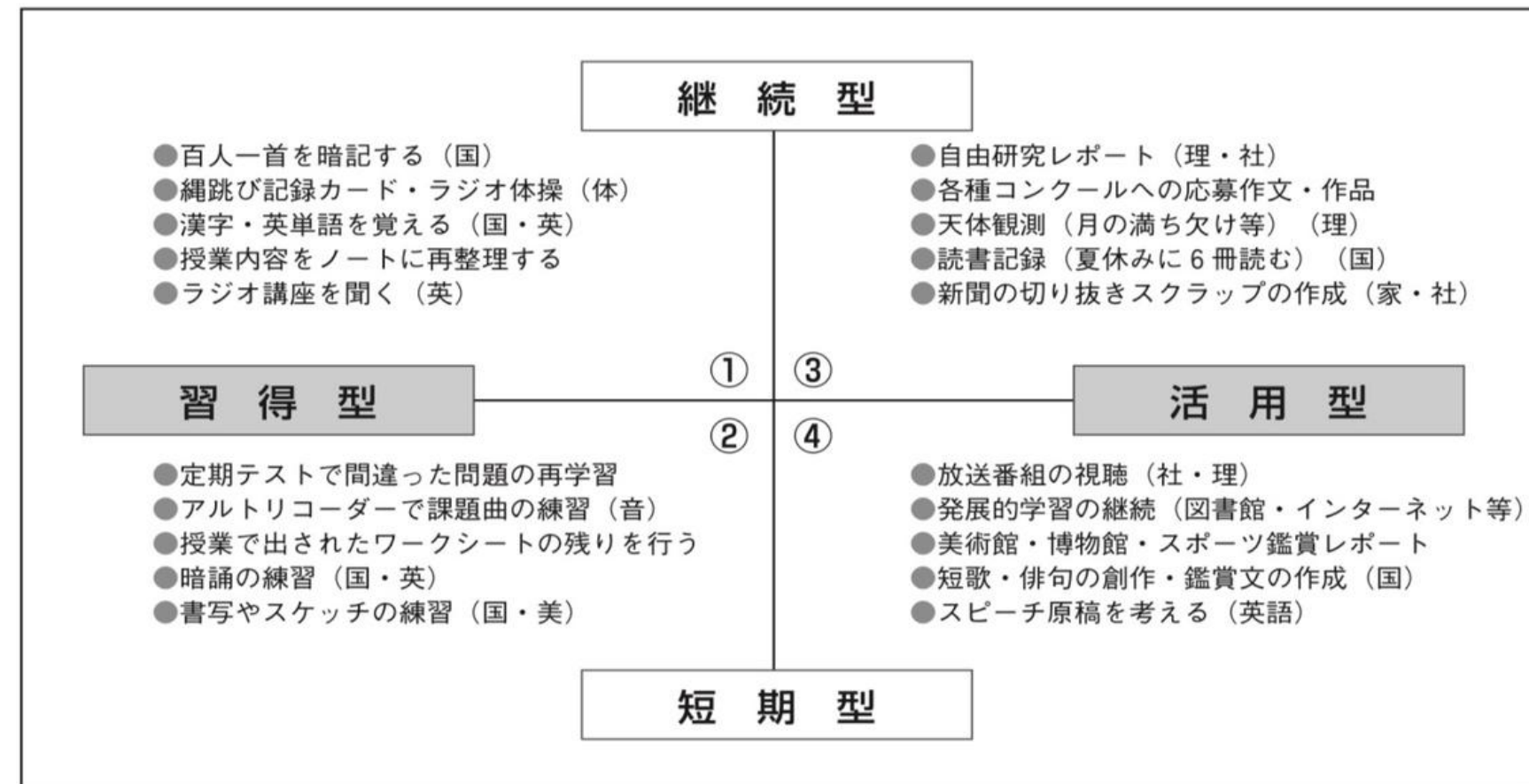
資料

学び方

| | 方略の名前 | 特徴 | 具体例 |
|---------|--------|--------------|-------------------------------------|
| 認知的方略 | 反復方略 | 単純に繰り返す | 覚えるまで何度も書く、何回も口に出して言う、繰り返し問題を解く |
| | 精緻化方略 | 既有知識と結びつける | 根拠（なぜ）を押さえる、自分の言葉で言い換える、イメージを活用する |
| | 体制化方略 | 整理する | 似た情報をまとめる、対比的な情報をまとめる、図や表で情報を整理する |
| メタ認知的方略 | モニタリング | 自分の学習をチェックする | 自分で自分に質問をする、どこまで理解できているかチェックする |
| | プランニング | 計画を立てる | 勉強の計画を立てる、勉強の目標を設定する |
| | コントロール | 自分の学習を調整する | 読む速さを調整する、重要なところの注意を向ける、自分のやる気を調整する |

篠ヶ谷圭太(2024)『使える！予習と復習の勉強法—自主学習の心理学』ちくま書房

分類



井寄芳春(2009)「授業と結びつけた家庭学習の充実-習得から探究につながる活用の授業づくりを通して-」

『授業と家庭学習のリンクが子どもの学力を伸ばす』(2009)ベネッセ教育総合研究所

参考文献

篠ヶ谷圭太(2024)『使える！予習と復習の勉強法—自主学習の心理学』ちくま書房

中室牧子(2024)『科学的根拠で子育て—教育経済学の最前線』ダイヤモンド社

井寄芳春(2010)『授業と結びつけた家庭学習の充実-習得から探究につながる活用の授業づくりを通して-』
「授業と家庭学習のリンクが子どもの学力を伸ばす—学力向上のための基本調査2008より」ベネッセ教育総合研究所

新潟市の学校教育で
目指す子どもの姿

人とかかわることを通し、自ら判断・決定し、
夢や目標の実現に向かう

目指す教育

「多様性」を前提とし、
全ての子どもたちの「自分らしさ」が発揮され、
「可能性を引き出す」教育

本PPTデータは、各校で活用・カスタマイズできるように、
書庫(新潟市授業づくりサポート)に格納してあります。

子どもたちも
教職員も

「自分らしさ」
が発揮される学校

全力で支援  課